



CHAPTER 38

ユーザ デバイス プロファイルの確認

[UDPの確認 (Validate User Device Profiles)] を選択すると、システムは確認ルーチンを実行して、CSV データ ファイルが要求されたフィールド（たとえば、デバイス プロファイル名、および電話番号）をすべて読み込んでいるかどうかをチェックし、最初のノード データベースとの不一致がないかをチェックします。

始める前に

- 追加するデバイス用のデバイス プロファイル テンプレートを用意します。1 回線のユーザ デバイス プロファイルの追加には、複数回線のユーザ デバイス プロファイル テンプレートが使用できません。詳細については、「[ユーザ デバイス プロファイル用の一括管理 \(BAT\) テンプレートの作成 \(P.35-2\)](#)」を参照してください。
- ユーザ デバイス プロファイルに固有の詳細情報を含む CSV データ ファイルを用意します。次のオプションを参照してください。
 - 「[BAT スプレッドシートを使用したユーザ デバイス プロファイル CSV データ ファイルの作成 \(P.34-2\)](#)」
 - 「[ユーザ デバイス プロファイルの確認 \(P.38-1\)](#)」

ユーザ デバイス プロファイルの確認

CSV データ ファイルのユーザ デバイス プロファイル レコードを確認する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザデバイスプロファイル (User Device Profiles)] > [UDPの確認 (Validate User Device Profiles)] の順に選択します。
[ユーザデバイスプロファイルの確認 (Validate User Device Profiles Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** CSV データ ファイルに対応する挿入オプションを選択します。
 - [UDP 固有の詳細の確認 (Validate UDP Specific Details)] : ファイル形式を使用するユーザ デバイス プロファイル レコードを確認する場合。
 - [UDP すべての詳細の確認 (Validate UDP All Details)] : [すべての詳細 (All Details)] オプションを使用して生成されたエクスポート ファイルからのユーザ デバイス プロファイル レコードを確認する場合。
- ステップ 3** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、この特定のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

- ステップ 4** [UDP 固有の詳細の確認 (Validate UDP Specific Details)] オプションを選択する場合は、[UDP テンプレート名 (UDP Template Name)] フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) ユーザ デバイス プロファイル テンプレートを選択します。
- ステップ 5** [送信 (Submit)] をクリックすると、選択した CSV データ ファイルとデータベースが検証されます。ジョブが、[一括管理 (Bulk Administration)] メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションに作成されます。ジョブ スケジュールを変更するには、[ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウを使用します。ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。
- ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル \(P.80-3\)](#)」を参照してください。

ユーザ デバイス プロファイルの確認の制限

電話機の確認には次のような制限があります。

- 確認プロセスでは、テンプレートに設定されている回線の数だけがチェックされます。テンプレートに設定されている回線番号はチェックされません。[UDP の確認 - 特定の詳細 (Validate UDP - Specific Details)] ジョブを実行した後で、電話機テンプレートによってサポートされる数よりも多い回線が CSV データ ファイルに含まれている場合は、ログに「WARNING: CSV contains more number of lines than are supported by the phone template.」というメッセージが書き込まれます。空の電話番号、空の短縮ダイヤル、空のビジー ランプ フィールド短縮ダイヤルなどが存在する場合は、要約ログ ファイルに表示されている警告メッセージが正しくない可能性があることを示しています。
- 確認プロセスでは、必須フィールドが CSV ファイル内で指定されているかどうかはチェックされません。
- 電話機のテキスト ファイルで IP Phone サービス パラメータが指定されている場合、確認プロセスでは、CSV に指定されている名前のパラメータが Cisco Unified Communications Manager に存在するかどうかだけがチェックされます。指定されているパラメータが IP Phone サービスで設定されているかどうかはチェックされません。

関連項目

- 「[ユーザ デバイス プロファイル用の一括管理 \(BAT\) テンプレートの作成 \(P.35-2\)](#)」
- 「[ユーザ デバイス プロファイルの確認の制限 \(P.38-2\)](#)」
- 「[BAT スプレッドシートを使用したユーザ デバイス プロファイル CSV データ ファイルの作成 \(P.34-2\)](#)」
- 「[ジョブのスケジュール \(P.79-1\)](#)」
- 「[BAT ログ ファイル \(P.80-3\)](#)」